

【現】戦略と【新】戦略(案)の比較表

資料3

(現計画)第14次総合計画(創生戦略)

1 先端技術を活用した地域産業の振興としごとづくり	
重点プログラム	
【統合】	地域の強みをいかした産業の育成・創出
【改】	都市と共生する活力ある農業の実現
【改】	正規雇用拡大等による雇用の質の向上
【統合】	秋田港をいかした環日本海貿易の促進
【統合】	先端技術を活用した地域の活性化

2 芸術文化・スポーツ・観光による都市の魅力向上	
重点プログラム	
【改】	芸術文化の香り高いまちづくりと中心市街地活性化
【改】	トップスポーツへの支援
【改】	観光振興とセールス・プロモーションの強化

第15次総合計画(プラスの循環戦略)案

1 (案)地域産業の活力を高め、働きがいのあるしごとの場をつくる 企業誘致や起業、若者等の地元就職のさらなる促進を図るため設定		
重点プログラム		設定の趣旨
【改】	地域の強みをいかした産業の育成・創出	民間事業者が「稼ぐ」ことをサポートし、経済活動を活性化するため、これまで以上に企業誘致を推進するとともに、市内企業の設備投資、大学生や若者等の起業を促進するほか、秋田港の貿易活動やアグリビジネスの推進を図るもの。
【新】	新エネルギー関連産業の集積・振興	本市沖で洋上風力発電の建設が進むことを好機と捉え、再生可能エネルギー100%の供給を目指す工業団地の整備や再エネ関連企業の誘致、関連産業の人材育成・地元企業の参入促進を図るもの。
【改】	生産拡大と経営安定化による持続可能な農業の実現	県内一の消費人口を抱えていることや陸・海・空の交通結節点であり、公設地方卸売市場があることなど、都市近郊型農業の強みを活かしながら、将来にわたって持続可能な農業の実現に向け、農業者の生産力の向上と新規就農者や農業法人などの担い手の確保を図るもの。
【改】	地元への就業機会の拡大と人材確保・育成支援	本市での就職率の増加や離職率の低下に向け、大学生などの若者や女性、高齢者等の就職の促進とともに、キャリアアップ等の人材育成を支援、リモートワークなどの柔軟な働き方への対応など、人材の確保と育成を後押しし、賃金水準の向上と働きがいのある環境づくりを進めるもの。

2 (案)まちの魅力を高め、秋田市への新しいひとの流れをつくる 芸術文化やトップスポーツで本市の魅力を高めながら、観光振興や移住促進、ふるさと納税等を通じて、交流人口、移住者、関係人口の増加を図るため設定		
重点プログラム		設定の趣旨
【改】	地域資源の磨き上げと戦略的PRによる観光振興の推進	ターゲットを絞った戦略的な観光誘客により、これまで以上に国内外からの観光客の増加や滞在期間の延長、消費促進を図るもの。
【改】	芸術文化を核としたまちづくりと中心市街地活性化	芸術文化が持つ力をいかした取組を進めるとともに、中心市街地においては、特に芸術文化ゾーンの充実のほか、滞在空間の創出、民間の開発の促進等による相乗効果を促し、さらなる魅力向上を図るもの。
【改】	トップスポーツをいかした活気あるまちづくり	トップスポーツチームを多く有する本市において、スポーツが持つ集客力をいかし、地域意識の高揚や都市イメージの向上、交流人口、関係人口の拡大を図るもの。
【新】	シティプロモーションの推進と関係人口の拡大	シティプロモーションやふるさと納税などを通じて、市民や国内外に向け、本市の魅力や日々の暮らしの豊かさなどを、一体的にPRし、関係人口や交流人口の増加、本市に対する愛着の向上を図るもの。
【新】	移住・定住の促進	多様化する移住・定住のニーズを踏まえた戦略的な取組、二地域居住の促進など、さらなる移住者の増加と定住を図るもの。

(現計画)第14次総合計画(創生戦略)

4 子どもを生ま育てやすい社会づくり	
重点プログラム	
【改】	支えあいによる子ども・子育て家庭への支援
【改】	安心して子育てできる環境の整備
【改】	若い世代の希望の実現

5 いきいきと暮らせる健康長寿社会づくり	
重点プログラム	
【改】	生涯を通じた健康づくりと生きがいづくりの推進
【改】	高齢者の多様な能力の活用
【統合】	バリアフリー化の推進
【改】	将来にわたり持続可能な公共交通の実現
【統合】	多様な生活支援サービスが利用できる地域づくりの推進

3 未来につなぐ環境立市あきたの推進	
重点プログラム	
【統合】	豊かな自然をいかした環境共生スタイルの創出
【統合】	温室効果ガスの排出抑制によるゼロカーボンの推進
【統合】	市・事業者・市民の協働による循環型社会の構築

第15次総合計画(プラスの循環戦略)案

3 (案)子ども・若者の希望が叶うまちをつくる 子育て支援や放課後児童対策、不登校児童生徒への支援のさらなる充実を図るほか、若者の地元定着を促進するため設定		
重点プログラム		設定の趣旨
【改】	安心して子どもを生ま育てられる細やかな支援	子育てに関する経済的な負担や様々な悩み、ニーズなどを踏まえ、妊娠を希望する人から子育て中の人までの不安を解消し、安心して子どもを生ま育てられる社会の実現を図るもの。
【改】	子どもが健やかに育つ環境の整備	保育環境の充実や放課後児童対策、不登校の児童生徒への支援など、子どもたちの居場所づくりを進め、心身ともに健やかに成長できる環境整備を図るもの。
【改】	若者の希望と挑戦を応援するまちの推進	若者支援をより一層推進し、進学を機に本市に転入してきた学生を含めた若者の定着を促進するため、しごとやまちとの関わり、様々な挑戦、出会い・結婚、移住・定住への後押しを図るもの。

4 (案)誰もが将来にわたって健康でいきいきと暮らせるまちをつくる 市民の生活満足度や幸福度の向上に向け、子どもから高齢者まで将来にわたって市民の健康づくりや福祉の充実を図るため設定		
重点プログラム		設定の趣旨
【改】	生涯を通じた健康づくりの推進	子どもから高齢者まで将来にわたっていきいきと暮らせるよう、市民の幸せと活力の基盤となる健康長寿の実現を図るもの。
【改】	高齢者が活躍できる場の充実と生きがいづくりの推進	多様な能力をいかせる場をつくることを含め、高齢者の生きがいづくりと活躍の後押しを図るもの。
【改】	多様な生活支援サービスを利用できる地域づくりの推進	高齢者等が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、介護予防や生活支援サービスの担い手の養成などを進め、地域包括ケアシステムの充実を図るもの。

5 (案)災害に強く、安全安心で持続可能なまちをつくる 防災、公共交通、環境保全といった、将来にわたって持続可能で住み続けたいと思える秩序ある都市環境の形成を図るため設定		
重点プログラム		設定の趣旨
【新】	災害に強いまちづくりの推進	激甚化、頻発化する豪雨災害のほか、増加するクマ被害などの危険から市民の生命、身体、財産、暮らしを守るため、ハード・ソフト両面から計画的な対策を図るもの。
【改】	将来にわたり持続可能な公共交通体系の構築	地域全体の課題として、バス、鉄道、タクシー事業者と連携した公共交通網の形成などに取り組み、利便性向上と効率性確保を図るもの。
【改】	循環型社会の構築とゼロカーボンの推進	市民・事業者・市が適切な役割分担のもと、プラスチックごみの発生抑制などの資源循環や、環境関連産業の振興を進めるなど、循環型社会の構築とゼロカーボンの推進を図るもの。